

図書館においてある本の中から
おすすめのものをおピックアップ。
バラエティに富んだ本を紹介します。

なんでも魔女商会²⁰
運命のウェディングドレス

あんびるやすこ 著



今回の依頼は、女の子なら誰もが一度は憧れるウェディングドレス。どんな素敵なドレスができるのでしょうか？

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500



定年までに知らないとお金のお話

岡崎 充輝 著

定年してからの人生が一生の4分の1を占めている現代で、人生のテーマとなる「老後」の攻略法を紹介します。

Pick Up publication

長島 文芸

ながしまぶんげい

明神俳句会

沖めざす出漁の船いわし雲
書き終へし日記閉つれば虫時雨
満月や天女降りたる古墳群
月見月古墳にゆるぎ波の音
手のしわが生き様映す敬老日
わらわらと移る雀や秋うらら
婚礼の日取り決まりて水引草
牛小屋の牛の寝息や秋の宵
秋暑し熱もて赤き島畑
峰々に風車が回る秋の風
老ひてなほ真赤にもゆる曼珠沙華

淵脇 護
竹内 功
関 佳代美
筑前 初市
中橋 藤七
迫口 君代
大堂 早苗
山寄加代子
二階堂妙子
大堂 正弘
二階堂恵子

長島短歌会

来年また見る日のありやおしろい花種が掌に濡れてこぼれり
浮灯台は沖にほのかな灯り見ゆ灘には大型の避難船留る
生涯に飽かざるものは故郷の岸边に眺むる落日の景
茜空背にして舞ひ飛ぶ鳶の群鮮明に見ゆ病院の窓庭に見て風車の羽根が支ふごとき中秋の月光り遍く
久びさに雨の匂へる菜園に二日浸せし波稜草蒔く
となりあう酒造工場に蒸す芋の活気づく香り甘く流れ来
草やぶを抜き出でて咲く赤き薔薇かぼそき枝に凜として見ゆ
川辺川の新橋いくつ渡り来て一期一会の蕎麦食べ

てのひら 操
市尾 頼子
岩下 ち江
岩下 房代
岩下 頼子
米尾 和子
波稜草蒔く
坂之下典子
中山タマエ
浜田美代子

てをり 浜畑 松枝
無花果の花実の区別つかぬまに紫の熟実葉の陰に見ゆ 林 ヒロ
台風之余波迫りたる夕暮に横波うけつつ小船避難す 本田 幸子
心地よき朝の目覚めか厨べに嫁の自慢の味噌汁匂ふ 松元 睦子
秋の延草むらすべて刈り取れば住む家なくして虫の声なく 吉田 映子

創生短歌会

はちきれむばかりに腹の膨らみし雌カマキリが秋日に憩う 竹之内重信
すぐそこに八十という年齢が壁の如くに突っ立っている 宮元 司
間違えし分だけ回り道となりその回り道に草の花咲く 石原百合子
それはそれこれはこれとし腹立てず上手に二世帯住み分けており 村上 義彦
草刈機使いて刈るはもう無理で鎌にて刈れば夕暮となる 山下 学
健やかに育つてくれよと声をかけ土に託して馬鈴薯を植う 大塚 洋子
トラクター過ぎゆきたりし路上には断面光る土が残れり 野村 益信

一般作品

短歌

富士山に登り署名書いたこと今世界遺産なりて喜び 中仮屋辰子
島の花水仙盛る道端に思い出密む歩む日ありて 天地 雪舞
一年は後わずかなる事なるや振替思う色々有や 町田 末則
秋深きつつがなければど同郷の会のめぐりき時矢のごとし 平木 良雄
大型の台風九州それゆくか 宗方 清明